

< 競技注意事項 >

- 1 . 招集は、完了時刻の 10 分前までに招集所に集合し、点呼を受けること。
- 2 . 招集に遅れた者は、棄権として出場させない。
- 3 . ナンバーは、胸・背部に確実につけること。ただし、跳躍競技は胸・背部のいずれかでもよい。トラック種目に出場する者は、競技者係から渡された腰ナンバーを必ず右腰後方につけること。
- 4 . 競技用具は、棒高跳用ポールの他は会場備え付けのものを使用することを基本とする。検定を受けた用具以外は練習用としても競技場内に持ち込んで서는ならない。
- 5 . スタートにおけるやり直しについては、個人に起因するものは 1 回目でイエローカード、2 回目でレッドカードとなり、以後のエントリー種目には出場できない。
- 6 . 投てき練習は、危険防止のため競技開始前に審判の指示によって行う。
- 7 . 練習場は補助グラウンドとする。ただし、投てきの練習を禁ずる。
- 8 . 各種目の 1 位に賞状を授与する（記録会の部を除く）。
- 9 . 記録証を必要とする者は、本部へ申し出ること。（記録証代 100 円）
- 10 決勝タイムレースの種目で出場者が 9 名以下になった場合は、番組編成をやり直し、1 組で決勝を行う。
- 11 競歩競技は（男女とも）、30'00" を超えて最終の周回に入ることはできない。

< 審判員の方々へお願い >

- 1 . 審判員が手薄であります。審判員相互にご協力の程お願い申し上げます。
- 2 . 主任の方は、競技終了後に小物等は器具庫の元の場所へ返却するようご指示ください。